

様式第1号

石川県 指定介護老人福祉施設入居申込書

申込者（連絡先）

申込日	令和 年 月 日
受付日	令和 年 月 日

〒	：	—
住所	：	
氏名	：	
電話	：	()

特列入居の事由	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
---------	----------------------------	----------------------------

申込先 (入居希望施設)	彦三きらく園 (個室・多床室)、瓢箪町きらく園		保険者	金沢市
入居希望者の状況	(フリガナ)		性別	被保険者番号
	氏名		男・女	要介護度
	生年月日	明・大・昭 年 月 日 () 歳	要介護認定 有効期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	現住所	〒 —	TEL	()
	現況	<input type="checkbox"/> 自宅で一人暮らししている <input type="checkbox"/> 自宅で家族と暮らしている <input type="checkbox"/> 施設や病院に入っている 「施設や病院に入っている方」は記入して下さい。 ◇施設名又は病院名： _____ ◇所在地(市町村名) _____ ◇入居又は入院期間：令和 年 月 日から入居・入院している		
介護者の状況	<input type="checkbox"/> 介護する者がいない。 <input type="checkbox"/> 介護する者が「高齢」、「障害」、「疾病」、「複数の人を介護」等により十分な介護が困難。 <input type="checkbox"/> 介護者が就労していることから、十分な介護が困難。 <input type="checkbox"/> 介護者の身体的・精神的負担が大きく十分な介護が困難。			
医療の状況	<input type="checkbox"/> 経管栄養 <input type="checkbox"/> 胃ろう <input type="checkbox"/> インシュリン注射 <input type="checkbox"/> 透析 <input type="checkbox"/> 喀痰吸引 <input type="checkbox"/> 気管切開口のケア、カニューレ交換 <input type="checkbox"/> 褥瘡 <input type="checkbox"/> 導尿 <input type="checkbox"/> 酸素吸入 <input type="checkbox"/> 人工膀胱又は人工肛門 <input type="checkbox"/> その他 () 【現在治療中の病気・特記事項等】 【かかりつけ医】 医師氏名 _____ 医療機関名 _____ 医療機関所在地 _____ TEL () _____			
障害の状況	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input type="checkbox"/> 言語機能障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 精神障害 ※該当する場合は、障害者手帳(写)等を提出してください。			
申込状況	<input type="checkbox"/> 当該施設のみ申し込む。 <input type="checkbox"/> 他の施設も申し込んでいる、又は今後他の施設も申し込む予定。 ◇既に申し込んでいる他の施設名 () () () ◇今後申し込む予定の他の施設名 () () ()			
主たる介護者	(フリガナ)		性別	本人との 関係
	氏名		男・女	生年月日
	同居の区分	<input type="checkbox"/> 同居している <input type="checkbox"/> 別居している (住所：〒 — TEL —)		
意見	【介護しているうえで困っていること等】			
同意書	この申込書の内容を必要に応じて、県又は市町に報告することに異議なく同意します。 令和 年 月 日 氏名： _____ 印			

※「特列入居の事由」欄で「有」となる場合は、裏面にその事由について記載してください。

※「被保険者証(写)」「直近3ヵ月分のサービス利用票及び別表(写)」を添付して下さい。

※入居申込の有効期間は、要介護認定の有効期間の満了日までの期間とします。

特例入居の要件に該当する事由について（入居申込者等記入欄）

●該当する事由に印を付けて下さい。

- 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる
- 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる
- 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である
- 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である

●該当する事由の具体的内容について記載して下さい。

介護支援専門員意見書

記入日 令和 年 月 日

入居希望者	(フリガナ)	男・女	〒	—
	明・大・昭 年 月 日 () 歳		連絡先	

上記入居希望者に関する意見は以下の通りです。

介護支援専門員氏名 _____

居宅介護支援事業所名 _____

TEL — —

居宅介護支援事業所所在地 _____

FAX — —

意見記入欄

【本人の状態】

- 要介護度： 1・2・3・4・5
- 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)：正常・J1・J2・A1・A2・B1・B2・C1・C2
- 認知症高齢者の日常生活自立度：正常・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M
- 知的障害・精神障害等の程度： 有 ・ 無
 有の場合：療育手帳 級 ・ 精神障害者保健福祉手帳 級 ・ 身体障害者手帳 級
 その他 ()
- 年金： 国民 ・ 厚生 ・ 共済 ・ その他 ()
- 介護保険負担限度額認定証の有無： 有り ・ 無し
- その他 ()

【本人の心身の状況及び生活の状況】

ADL(あてはまる状態に○を付けてください)

歩行	立ち上がり	座位	寝返り	排尿	排便	入浴	着脱	食事	整容
自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立	自立
一部介助	一部介助	一部介助	一部介助	一部介助	一部介助	一部介助	一部介助	一部介助	一部介助
全介助	全介助	全介助	全介助	全介助	全介助	全介助	全介助	全介助	全介助

【家族・介護者等の状況】

家族構成図(同居家族は線で囲んでください)

【在宅生活継続の可能性】

※居宅介護支援事業所の介護支援専門員がいない場合は、他の適当な方(病院のソーシャルワーカー、他介護保険事業所の介護支援専門員等)が記載して下さい。但し、他の適当な方がいない場合は不要です。

特例入居の要件に該当する事由について

●該当する事由に印を付けて下さい。

- 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる
- 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる
- 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である
- 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である

●該当する事由の具体的内容について記載して下さい。